



サステナブルな
明日を創る

2026/3期
第3四半期決算説明資料

2026年2月
南海化学株式会社

東証スタンダード
(証券コード：4040)

2026/3期 第3四半期決算概要

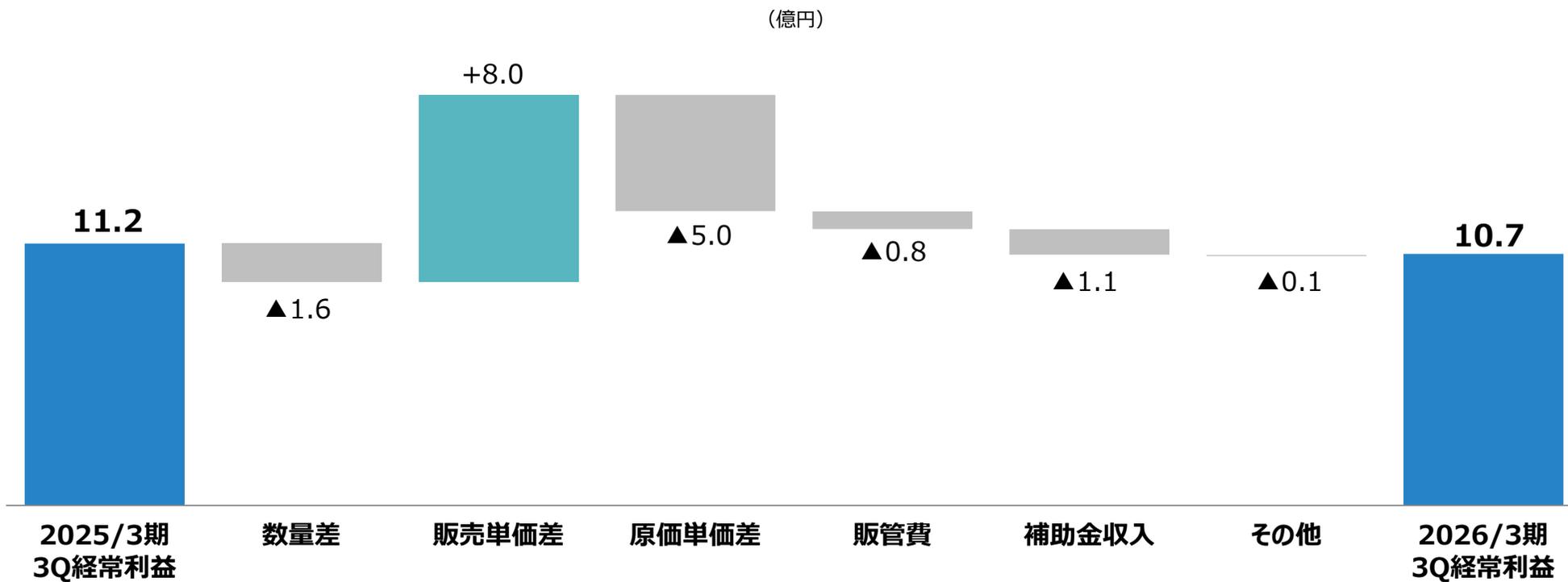
- 12月までは降雪少なく凍結防止用途の出荷減少により塩事業は減収となったが、それを化学品事業がカバーし、売上高は前年同期比+1%の増収
- 純利益は、子会社土地売却益売却益を一過性の特別利益に計上したことにより、前年同期から大幅増益

(百万円)	2025/3期 第3Q累計		2026/3期 第3Q累計		前年同期比較	
	実績	売上高比率	実績	売上高比率	差	前年同期比
売上高	14,646	100.0%	14,799	100.0%	+153	+1.0%
化学品事業	12,325	84.2%	12,630	85.3%	+305	+2.5%
各種塩事業	2,320	15.8%	2,168	14.7%	▲152	▲6.5%
営業利益	970	6.6%	1,036	5.9%	+66	+6.8%
化学品事業	1,773	14.4%	1,775	14.1%	+2	+0.1%
各種塩事業	61	2.6%	81	3.7%	+20	+33.0%
調整額(全社費用)	▲865	—	▲821	—	+44	+5.4%
経常利益	1,116	7.6%	1,072	7.2%	▲44	▲3.9%
親会社株主帰属四半期純利益	781	5.3%	2,386	16.1%	+1,605	+205.3%
経常利益率	7.6%	—	7.2%	—	▲0.4%	—
ROE	10.0%	—	24.9%	—	+14.9%	—

経常利益 増減要因分析

- 電解製品・塩事業の販売数量減、原材料価格の上昇、賃上げ・物流費の増加等によるコスト上昇を販売単価是正によりカバーするも、前期にあった一過性の補助金収入減等により減益

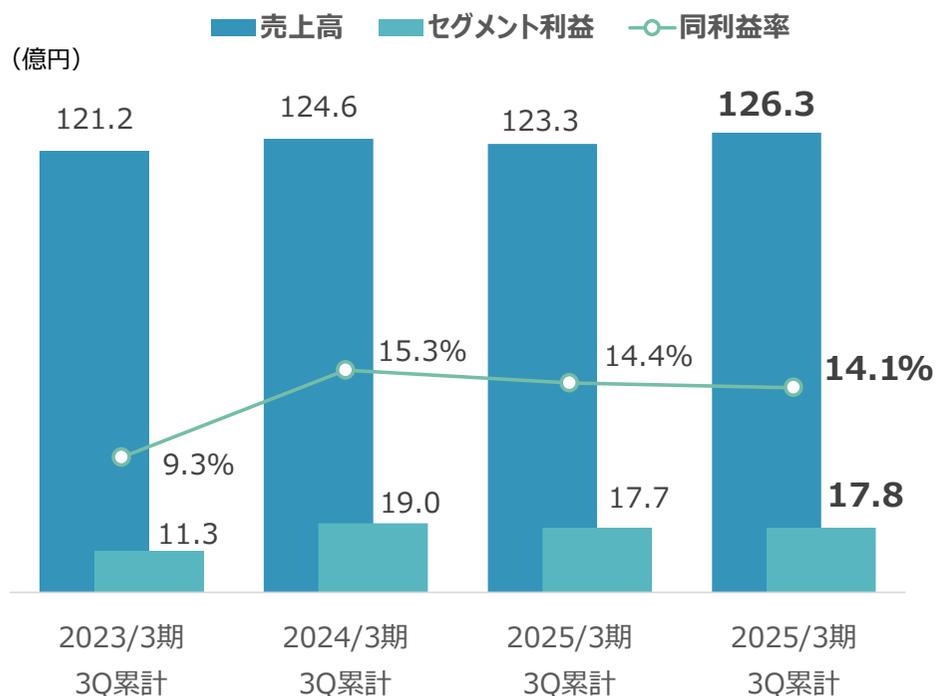
経常利益 増減要因



セグメント別業績：化学品事業

- 売上高は全サブセグメントで増収
- 利益はコスト増も適正価格の維持・一部是正により前年並みを確保

業績推移



ポイント

[サブセグメント別売上高]

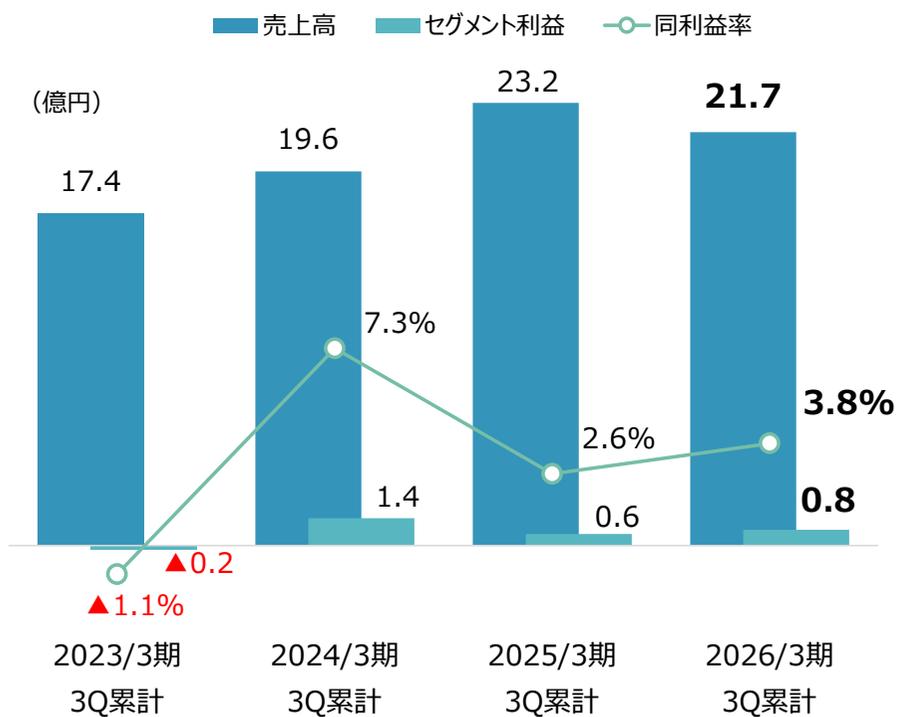
(億円)	2025/3期 3Q累計	2026/3期 3Q累計	増減額	増減率
基礎化学品	86.1	88.0	+1.9	+2.2%
機能化学品	10.4	10.7	+0.2	+2.1%
アグリ	13.4	14.0	+0.6	+4.3%
環境リサイクル	13.3	13.7	+0.4	+2.8%

基礎化学品：電解製品の販売数量減を販売単価是正でカバー
 機能化学品：適正価格の維持・一部是正に取り組み**微増**
 アグリ：適正価格の維持・一部是正に取り組み**増収**
 環境リサイクル：新規顧客獲得の取り組み等により**微増**

セグメント別業績：各種塩事業

- 12月までは降雪少なく凍結防止用途の出荷減少により減収
- 利益はコスト増も適正価格の維持・一部是正により前年並みを確保

業績推移



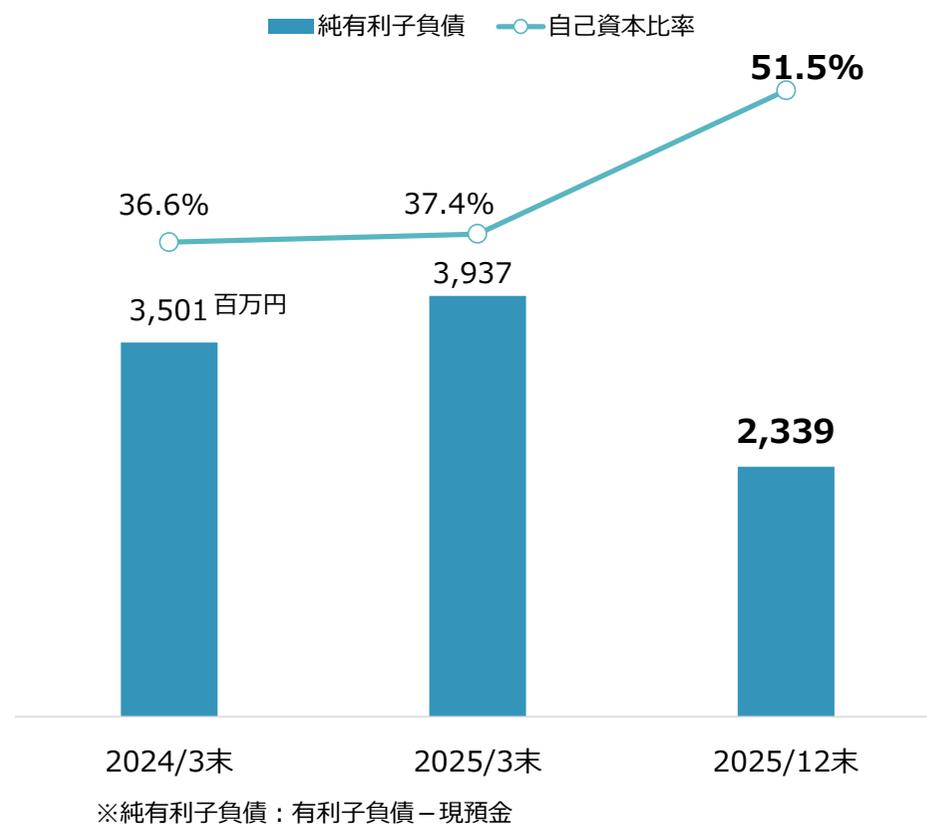
ポイント

(単位：千トン)	2025/3期 3Q累計	2026/3期 3Q累計	増減	増減率
販売数量	71.3	61.8	▲9.4	▲13.2%

B/Sの状況

- 連結子会社の富士アミド土地売却完了に伴い、固定資産に繰延計上していた関連費用、および前受金に計上していた売却手付金を精算
- 土地売却益の計上による純資産増加と有利子負債削減により財務体質は大幅改善

(百万円)	2024/3末	2025/3末	2025/12末	前期比増減
流動資産	9,096	9,505	9,041	▲464
現預金	1,710	1,703	2,121	+418
売掛債権	3,911	3,988	5,483	+1,495
棚卸資産	2,798	3,142	2,975	▲167
固定資産	11,144	12,951	9,692	▲3,259
総資産	20,258	22,471	20,765	▲1,706
負債	12,756	13,967	9,952	▲4,015
買入債務	2,624	2,325	2,756	+431
前受金	1,300	2,824	32	▲2,792
有利子負債 (借入金・社債)	4,734	5,230	4,071	▲1,159
有利子負債 (リース債務)	477	410	389	▲21
純資産	7,501	8,503	10,812	+2,309
負債及び純資産	20,258	22,471	20,765	▲1,706



Appendix

2026/3期 業績計画（2025年5月13日の期初公表から変更なし）

- 化学品事業の販売増、並びに販売価格の一部是正にて、売上は前年度比+9.6%、営業利益は+37.8%を目指す
- 一過性の子会社土地売却益により当期純利益は大幅な増益予定

(百万円)	2024/3期	2025/3期	2026/3期 計画	前年比較	
				差	変化率
売上高	19,987	20,900	22,900	+2,000	+9.6%
化学品事業	16,779	16,346	18,360	+2,014	+12.3%
各種塩事業	3,207	4,553	4,540	▲13	▲0.3%
営業利益	1,564	1,306	1,800	+494	+37.8%
化学品事業	2,418	2,108	2,680	+572	+27.1%
各種塩事業	204	359	340	▲19	▲5.3%
調整額	▲1,059	▲1,162	▲ 1,220	▲58	▲5.0%
経常利益	1,780	1,456	1,750	+294	+20.1%
親会社株主帰属当期純利益	1,158	1,015	※ 2,200	+1,185	+116.6%
経常利益率	8.9%	7.0%	7.6%	+0.6%	—
ROE	18.5%	12.8%	23.0%	+10.2%	—

※子会社土地売却益：1,200(売却額 6,500-土壤対策費用・税金等 5,300)

配当（2025年5月13日の期初公表から変更なし）

- 当面、株主還元は配当で実施。2024/3期から中間配当も実施し、以降増配を継続
2026/3期は現時点で60円（前期から5円増配）を予定
※2026/3期の土地売却益は、今後の成長投資に備え内部留保に充当
- 今後も安定配当をベースとしつつ、配当額の増加および配当性向の向上を目指す

	2023/3期	2024/3期	2025/3期	2026/3期見通し
一株当たり配当額 （中間／期末）	15円 （－／15円）	50円 （15円／35円）	55円 （20円／35円）	60円 （25円／35円）
一株当たり利益	391.94円	586.71円	505.79円	1,095.78円 （498.08円※）
配当性向	3.8%	8.5%	10.9%	5.5% （12.0%※）

※子会社土地売却益除くベース

自己株取得の実施（2026年2月12日公表）

- 目的：株主への利益還元の充実および資本効率の向上を図るとともに、将来の機動的な資本政策の遂行および取締役・従業員へのインセンティブ・プラン等に活用

株式の取得価額の総額	150,000,000円（上限）
取得し得る株式の総数	60,000株（上限） （発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合3.0%）
取 得 期 間	2026年2月13日～2026年5月29日
取 得 方 法	取引一任契約に基づく市場買付

株主優待制度の導入（2025年11月12日公表）

- 株主の皆様のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、より多くの皆様に中長期にわたり保有していただくことを目的に導入
- 2026年3月末時点の株主様を対象に開始
 〔導入初回時に限り、100株以上を保有し、継続保有期間が1年未満の株主様にも3,000円相当の当社事業所所在地特産品を贈呈〕

保有株式数	株式の継続保有期間	優待品（写真はイメージ）
100株以上	1年以上 3年未満	当社事業所在地特産品（大阪府、和歌山県、高知県）3,000円相当、 または寄付 
	3年以上	当社事業所在地特産品（大阪府、和歌山県、高知県）5,000円相当、 または寄付 

< 見通しに関する注意事項 >

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。

お問い合わせ先

経営企画部 財務・IRグループ
TEL : 06-6532-5590 (代表)
Mail : 000164zaimu@nankai-chem.co.jp